

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リハビリ発達支援ルームUTキッズ大和八木		
○保護者評価実施期間	2025年 1 月 4 日		～ 2025年 1 月 31 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2025年 1 月 4 日		～ 2025年 1 月 31 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2 月 28 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・担当制の為、支援が一貫性を持って進めることができています。	・担当制にて2クラスに分け少人数で個々にあった対応実施しています。	・グループに所属しながら最初から最後まで物事を成し遂げられるよう提供方法を考えています。
2	・商店街交流として職場体験や地域交流を実施させてもらっています。	・基本的なマナーの講義で学んだことを、様々な活動の中で行かされる様に工夫しながら声かけ促しを行なっています。	・一般社会に向けての準備から販売までのスケジュールリングに携わりながら、働く事に必要なスキルupを提供します。
3	・就労移行支援との交流、社会でのスキルや困り事など生の経験を聞く事ができます。	・移行支援事業所より講義に来て頂いたり、社会に出る事への意識を常に学校に置き換えながら促しています。	・グループワークなど意見を交換し合える環境設定やお友達関係を目指します。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・お部屋の数が少ないです。	・講義のお部屋1つを2つに分けて実施しているが声が重なり聞き取りにくさがあります。	・パーティションで仕切ったり、講義職員がお互い背を向ける方向で講義を行い、声が重ならないよう工夫しています。
2	・反抗期の男子が多いが女性スタッフしかいない状態です。	・スタッフが母親的存在になってしまい、甘えや頼ってしまうことがあります。	・職員一人ひとりが反抗期の子どもたちの対応スキルの向上と相談しやすい男性職員が必要だと思えます。
3	・保護者様と職員のつながりが少なく感じます。	・来所時、利用児のみで来所される方が多い為、保護者様とフィードバックが少ないと思われれます。	・保護者様も一緒に活動できる取り組みを考えていきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	リハビリ発達支援ルームU Tキッズ大和八木					公表日	2025/3/17			
					利用児童数	31名		回収数	4名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3	1				個別支援、集団プログラム、講義など利用人数や支援内容に合わせて環境設定しています。また、その日のコンディションに合わせて個室の使用も行っていきます。			
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	4								
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	1				情報が視覚的に入りやすいようにホワイトボードやマークの活用を行っています。入口やフロアはバリアフリーになっています。			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3	1			部屋全体が、暗い印象がある。	視覚的刺激を抑えるため、カーテンを開けての支援をしています。必要に応じて開放するなど工夫していきます。			
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4								
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3	1				HPで支援プログラムを公表しています。			
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4								
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3	1				保護者のニーズや子どもの困り感にも着目し、ガイドラインにある「本人支援」「家族支援」「移行支援」から必要な支援を選んでいきます。計画書にはどのように支援していくのか具体的に記載しています。			
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3	1				個別支援計画書に沿った支援を実施しています。子どもの変化が見られた場合は計画書変更を実施しています。			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4								
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	1			1	現在、実施しておりません。			
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4								
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4								
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	1				就労支援についての説明会・相談会を実施しています。			
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	3	1				支援後のフィードバック時や保護者からの相談時に情報共有をするようにしています。			
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4								
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4								
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2			1	現在、実施しておりませんが、ご要望があれば検討していきたいと思っています。				

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3			1		支援時間やご利用日以外にも相談する時間を設けさせていただいています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3	1				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	2	2				活動概要はInstagramを通じて行っています。予定等の連絡事項は文書で一人ひとりに伝達しています。自己評価の結果はホームページで公開しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2	1		1		契約時に個人情報同意書、撮影同意書の承諾を得ています。また、個人情報ファイルは鍵付き書庫で管理しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3			1		事業所では、感染マニュアル、防災マニュアル、重要事項説明書をいつでも閲覧していただけるようにしています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1			1	2	年3回の避難訓練（地震・火災・防犯）を実施し、報告書を掲示しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3				1	安全確保するための計画を作成しています。契約時に説明するようにしていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	2				2	契約時に頂いている緊急連絡先へ速やかに連絡し、状況と対応の説明をさせていただいています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	4					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	2	2				講義や職場体験を通じて「働く」ことの意味を学び、自分の将来について考える機会を提供し、子どもたちが将来、社会の中で自分らしく働き、生きていくことができるようサポートしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	4					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		リハビリ発達支援ルームUTキッズ大和八木			公表日		2025年 3月 17日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
		環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。				
2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。			4		・イベント出店などの際は人員不足を感じる場合がありますが、職員同士でフォローできる体制や役割分担をしています。		
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		4		・講義資料は必ず配布し、子どもがメモを取ることができるように支援しています。 ・支援に使うものは、決められた場所に置くようにしています。			
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。			4	・毎日清掃を実施しています。適宜換気も心がけています。 ・子ども活動に合わせて室内環境を変更しています。	・上階の音が聞こえる場合があります。 ・イヤーマフなどの活用や、個室の活用をしています。		
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		4		・その日の気分や体調により個室使用をしています。			
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		4		・業務改善は職員間で話し合って進めています。業務改善後は検証し、新たな課題に対しての対策をしています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		3	1	・保護者からのご意見を基にミーティングを実施し改善策について話し合っています。	・保護者からのご意見を回収しきれていません。今後どのような方法でご意見を頂くのか、事業所で検討し、来年実施していきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		4		・管理者と話す機会を作っています。（1on1ミーティング）		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			4		・現在、実施しておりません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		4		・職員のスキルアップのため、学びたい研修を受講することができています。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		1	3	・HPで支援プログラムについて公表しています。	・HP公開していることを知らない職員がいたため、会社の取り組みや方向性を情報共有できるシステムを構築していきます。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		4		・子どもの困り感や保護者のニーズを取り入れ症例検討会で課題分析をしています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		4		・症例検討を通して、職員が支援に対して意見を言い合える機会を作っています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		3	1	・朝礼で支援について話をする時間をとっています。計画書の目標に沿った支援内容を心掛けています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		4		・職員全員参加の症例検討会を定期的実施しています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		4		・ガイドラインに沿った計画書書式を使い、子ども一人ひとりに必要な支援を計画しています。 ・保護者ニーズや子どもの困り感に対して必要な支援を計画書に設定しています。		

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		・ミーティングの時間を作り、意見交換しながらプログラムを立案しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		・朝礼で目的と支援内容の確認を行っています。 ・子どもの様子や成長発達に合わせた遊びの展開について研修を実施しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4		・個別の課題、集団での課題を症例検討で洗い出し必要な支援を提供することができるようにしています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		・朝礼で支援内容と役割分担の確認を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		・支援終了後には振り返りを行い、必要に応じて課題の整理をしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	2	2	・日々記録の入力は翌日中に記入するようにしています。 ・記録を入力する時間を作るようにしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		・計画書の更新遅れがないように、管理しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	4		・保護者のニーズや子どもの困り感を基に必要な支援を複数組み合わせさせて支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	2	2		・子どもが選択できるように支援していますが、誘導してしまっている時もあります。 子どもの意思確認は、ここに合った方法で実施できるようにしていきます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		児童発達管理責任者、担当職員が参加し、職員にも情報共有しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		・学校などの関係機関、行政とも連携し情報共有に努めています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4		・保護者より情報共有していただいています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	4	・事業所が小学校高学年からの利用となるため、現在は行っておりません。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4		・保護者、学校から依頼があれば、情報共有しています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	4		・現在、実施しておりません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4		・事業所でのイベント開催時に、卒業生や他事業所からの参加があり交流をしています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	4		・現在、参加できておりません。今後検討し参加できるようにしていきたいと思います。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2	2	・送迎をしてくださっている保護者には、支援後フィードバックをしています。	・一人で来所している利用児に対して保護者との情報共有、支援内容の共有ができる仕組みを検討していきます。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4		・就労支援について、就労移行支援、就労継続支援B型事業所より講師をお招きし講演いただきました。		
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		・契約時に保護者説明をしています。		

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		・保護者のニーズや子どもの困り感などを確認する機会を作っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4		・計画書に保護者サインを頂く際は、目標と支援内容の説明をしています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		・支援終了後のフィードバック時に相談を受けています。必要があれば別日で保護者支援を行っています。また、保護者より相談希望があれば早急に対応しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4		・就労支援について、就労移行支援、就労継続支援B型事業所より講師をお招きし講演いただきました。	・きょうだい同志での交流する機会も、必要であれば今後検討していきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		ご意見があった際は職員共有し、原因と今後の対応を検討しています。保護者説明も迅速に行っています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4		・事業所の活動内容はInstagramで発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		・実績記録票などの個人情報の取り扱いには事業所ルールを作って取り組んでいます。 ・契約書類は鍵付きの書庫で管理しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		・書面での情報共有をしています。 ・支援ではホワイトボードやカードを利用し視覚サポートをしています。	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4		・事業所でおにぎり販売・門松販売を実施しました。地域の方が自由に購入することができるようになり、たくさんの方に購入していただきました。	
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		・重要事項説明書、感染マニュアル、防災・防犯マニュアルをファイルにして支援室に設置し、いつでも閲覧できるようにしています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		・BCPを策定しています。火災・地震・不審者侵入の避難訓練を年3回実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4		・契約時に保護者より情報提供していただいています。情報提供あった場合は職員と共有しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		・イベント等で飲食する際は、アレルギーに関する情報を職員で再確認しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		・年3回の避難訓練と感染対策、身体拘束・虐待防止の研修を実施しています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	2	・契約時に事業所内の安全面について説明をしています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		・ヒヤリハットは職員間で共有し、再発防止のための対応策を職員全員で検討しています。	
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		・虐待防止研修を年1回実施しています。		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		4	・身体拘束についての研修を実施し、どの世どのような場合に身体拘束を行うか把握できるようにしています。 ・朝礼時に支援中身体拘束がなかったか確認しています。	・どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、契約時に保護者へ説明できるよう改善していきます。	